ヒートポンプの活用で「ECO キャンパス」化を推進

岩手　三千男　株式会社四電工 徳島支店 営業部 ECO 提案センター 主任

要約　日本私立大学団体連合会や日本私立中学高等学校連合会など私学五団体で構成している全私学連合は、CO_2の排出量を 2007 年度を基準に 2012 年度まで毎年、前年度比 1%削減することを目標に環境自主行動計画を策定し、地球温暖化対策に向けた様々な取り組みを実施することとした。このような中、同団体に加盟する徳島文理大学も地域社会において公共性を有する大学施設として、エネルギーの有効利用・環境負荷の低減への取り組みを率先・実行することが重要かつ責務であるとの認識から、ヒートポンプを活用した高効率空調機への更新や空調一括監視システムの導入、また、熱搬送設備の変更他、各種施策を実施したことにより、徳島キャンパスで年間 13% の省エネ化とともに、14% の CO_2 排出量削減と約 2,000 万円のエネルギーコストの削減を見込んでいる。

1.　はじめに

徳島文理大学では、徳島キャンパスを「ECO キャンパス」として環境負荷の低減を推進しており、油焚吸収式冷温水機やボイラーを空冷ヒートポンプチラーへ更新する等、エネルギーを CO_2 排出量の少ない電気へ切替することで CO_2 を削減する。昨年度から更新工事を開始しており、5 ヵ年で全施設の更新工事を完了させる計画である。工事施工を（株）四電工が担当したので、概要を紹介する。

2.　お客さまの概要

学 校 名　徳島文理大学　徳島キャンパス
所 在 地　徳島県徳島市山城町
学部学科　6 学部（17 学科）
　　※大学院と専攻科を併設
学生・教職員数　4,000 人
建物規模　105,000 m^2（延床面積）
敷地面積　57,000 m^2

図 1　当大学ホームページより抜粋

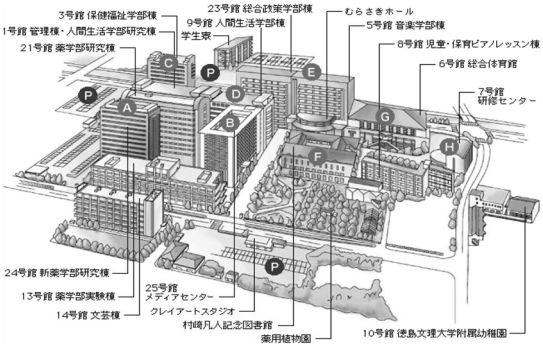

図 2　キャンパスマップ